


<p><b>【氏名】</b> 足達 英一郎 東京都出身、1962年生</p>	
<p><b>【現職】</b> 法政大学大学院イノベーション・マネジメント研究科 兼任教員 株式会社日本総合研究所フェロー</p>	
<p><b>【学生へのメッセージ】</b> 「常に時代を風靡しているのは迷信です。僕らも迷信の中にいるんです。」これは、昭和文壇に大きな影響を与えた文芸評論家、小林秀雄が残した言葉です。生産性は高い方が良い、利益は大きくなった方が良い、企業は永続していくことが良いなど、ビジネスには様々な常識があります。ただ、一旦それを迷信ではないかと疑ってみることが、イノベーションの契機になると信じて、金融に関わる仕事を30年以上続けてきました。「健全な地球や社会なくして企業活動は成立しえない」「ビジネスは短視眼に偏り過ぎている」「ソーシャルビジネスを立ち上げたい」などの問題意識を持ち、プロジェクトを進めたいと考える皆さんのお手伝いができれば幸いです。これまでのキャリア実績は主に、サステナブルファイナンスにおける産業・企業調査ですが、2005年から国際標準化機構(ISO)の規格開発にも携わってきましたので、標準化・規格化などに関心を有する方も歓迎します。</p>	
<p><b>【専門分野】</b> ファイナンス、人的資源管理、環境ビジネス</p>	
<p><b>【担当科目】</b> 経営イノベーション特講Ⅱ、プロジェクト</p>	
<p><b>【主な経歴】</b> 1986年 株式会社三菱総合研究所 入社 1990年 株式会社日本総合研究所 入社 1999年 株式会社日本総合研究所 主任研究員 2001年 株式会社日本総合研究所 上席主任研究員 2007年 株式会社日本総合研究所 主席研究員 2011年 株式会社日本総合研究所 理事 2011年 上智大学地球環境学専攻 地球環境学専攻 非常勤講師(～2012年3月) 2021年 株式会社日本総合研究所 常務理事 2021年 株式会社三井住友フィナンシャルグループ取締役会サステナビリティ委員会委員 2025年 株式会社日本総合研究所 フェロー 2026年 法政大学大学院イノベーション・マネジメント研究科 兼任教員</p>	
<p><b>【主な研究業績/社会的活動】</b> <b>【著書・共著書】</b> 『図解企業のための環境問題』(東洋経済新報社、1999年) 『Ethical-ecological Investment: Towards Global Sustainable Development』(Iko-Verlag für Interkulturelle Kommunikation、2001年) 『SRI 社会的責任投資入門: 市場が企業に迫る新たな規律』(日本経済新聞出版社、2003年) 『Values to Value: A Global Dialogue on Sustainable Finance』(Greenleaf Publishing、2004年)</p>	

『CSR 経営と SRI: 企業の社会的責任とその評価軸』(金融財政事情研究会、2004 年)

『ソーシャル・ファイナンス ヨーロッパの事例に学ぶ“草の根金融”の挑戦』(金融財政事情研究会、2006 年)

『ボーダレス化する CSR: 企業と NPO の境界を超えて』(同文館出版、2006 年)

『人口減少社会の人づくり: 「人の総合力」向上を目指して (NIRA チャレンジ・ブックス)』(日本経済評論社、2007 年)

『SRI と新しい企業・金融』(東洋経済新報社、2007 年)

『地球温暖化で伸びるビジネス』(東洋経済新報社、2007 年)

『会社員のための CSR 入門』(第一法規、2008 年)

『環境経営入門』(日本経済新聞出版社、2009 年)

『進化する金融機関の環境リスク戦略』(金融財政事情研究会、2011 年)

『環境経営で知るべき 10 の新知識 『炭素リスク』から『自然資本』まで 世界の潮流(電子書籍)』(日本経済新聞出版社、2015 年)

『自然資本入門 国、自治体、企業の挑戦』(NTT 出版、2015 年)

『投資家と企業のための ESG 読本』(日経 BP 社、2016 年)

『葛藤するコーポレートガバナンス改革』(金融財政事情研究会、2017 年)

『ビジネスパーソンのための SDGs の教科書』(日経 BP 社、2018 年)

『行職員のための地域金融 × SDGs 入門』(経済法令研究会、2020 年)

『SDGs の先へ ステークホルダー資本主義』(集英社インターナショナル、2021 年)

『ESG カオスを超えて 新たな資本市場構築への道標』(中央経済社、2022 年)

『サステナビリティ審査ハンドブック』(金融財政事情研究会、2022 年)

『サステナブルファイナンス最前線』(金融財政事情研究会、2023 年)

#### 【社会的活動】

- ・公益財団法人三井住友銀行国際協力財団理事 (2025 年～)
- ・ISO/TC309(組織カバナンス)国内委員会分科会人権関係規格検討委員会委員 (2024 年～)
- ・環境省グリーンファイナンスに関する検討会メンバー (2021 年～)
- ・公益信託商船三井モーリシャス自然環境回復保全・国際協力基金運営委員 (2021 年～)
- ・金融庁サステナブルファイナンス有識者会議メンバー (2020 年～)
- ・ISO/TC322(サステナブルファイナンス)日本国エキスパート・国内委員長 (2019 年～)
- ・一般財団法人地域公共交通総合研究所アドバイザー・ボード委員(2014 年～)
- ・公益財団法人三菱商事復興支援財団理事 (2012 年～)
- ・ISO26000(組織の社会的責任)作業部会日本国エキスパート (2005 年～2009 年)
- ・厚生労働省「労働に関するCSR推進研究会」委員 (2005 年～2007 年)
- ・神奈川県鎌倉市環境審議会委員(1995 年～1997 年)

#### [資格・表彰]

UNEP Financial Initiative, Environmental & Social Risk Analysis Course 修了(2012 年)